

平成 28 年度第 5 回理事会・平成 28 年度第 3 回評議員会 議決

平成 29 年度
事業計画書

平成 29 年 4 月 1 日から
平成 30 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 堺市勤労者福祉サービスセンター

平成29年度 事業計画

I 事業計画策定の基本方針

当サービスセンターは昭和63年の設立以来、堺市内の中小企業に勤務する勤労者等に総合的な福祉事業を提供することで勤労者の福祉の向上を図るとともに、地域企業の振興及び地域社会の発展に寄与するべく各種の事業を展開してまいりました。

平成29年度におきましては、引き続き公益財団法人として勤労者の福祉の向上とさらなる充実を図るとともに、円滑な事業運営と適切な経営管理に取り組んでまいります。

中小企業勤労者等の福利厚生事業におきましては、中期経営計画に基づいて一昨年に実施した事業所・会員アンケートの調査結果を活かした新たな福利厚生サービスの企画や提供、未加入事業所向けの営業活動の強化などをつうじて、会員ニーズに応じた福利厚生サービスの充実と会員数のさらなる増加につなげるとともに、会員数の拡大による会費収入の増加、収益事業におけるメニューの拡充をつうじた事業収入の増加などを図ることで財務体質のさらなる強化に努めてまいります。

施設の管理運営事業におきましては、サンスクエア堺が平成29年度に開館25年目を迎えることになりました。また、今年7月新たに「さかいJOBステーション」が当施設内に移転オープンすることになっております。サンスクエア堺を勤労者のための施設として今後一層御利用いただけるよう、新たな貸館利用につながる営業活動の展開、利用者増加や稼働率向上にむけた魅力ある講座や事業の企画、PR等に取り組んでまいります。

重点項目

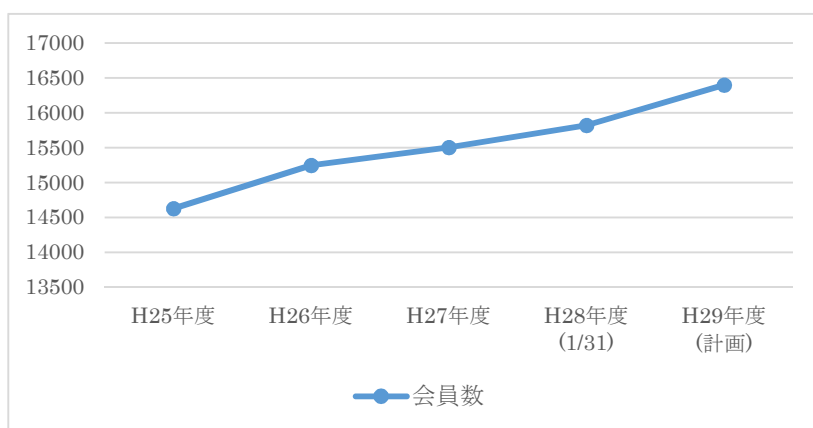
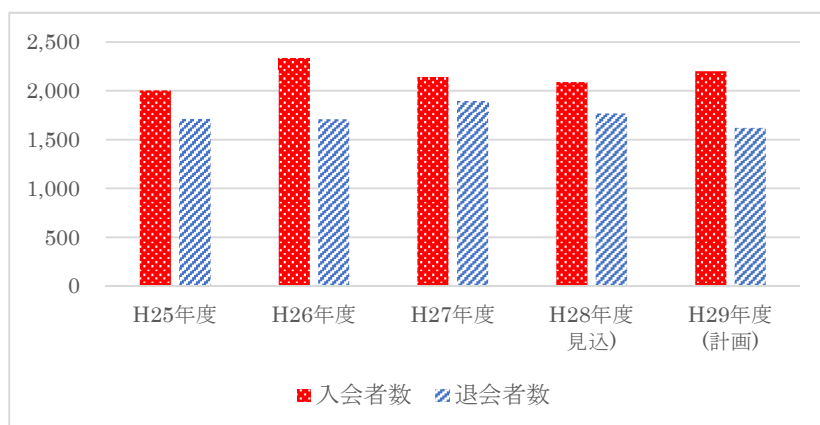
- (1) 目標会員数達成のための会員拡大の推進
- (2) アンケート結果をふまえた福利厚生事業の充実
- (3) ホームページのリニューアルによる情報提供、利用方法の充実・強化
- (4) 会員事業所訪問の継続による退会防止の取り組み
- (5) 各種事業や給付金、補助金に関する広報・周知の充実
- (6) 魅力ある講座や事業の企画と効果的な広報活動の展開
- (7) 指定管理事業における各種事業や施設管理経費の見直しによる収支改善

II 会員数

1. 会員の状況

	平成 25 年度 実績	平成 26 年度 実績	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 見込	平成 29 年度 計画
年度初	14,334 人	14,628 人	15,249 人	15,503 人	15,822 人
入会者数	2,006 人	2,332 人	2,141 人	2,088 人	2,200 人
退会者数	1,712 人	1,711 人	1,887 人	1,769 人	1,622 人
実質増加数	294 人	621 人	254 人	319 人	577 人
年度末会員数	14,628 人	15,249 人	15,503 人	15,822 人	16,400 人
年度末事業所数	1,435 事業所	1,463 事業所	1,489 事業所	1,497 事業所	1,530 事業所

※平成 29 年度は、目標とする会員数。



Ⅲ 中小企業勤労者等の福利厚生事業

公益目的事業（公1：堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業）

収益事業（収1：広告、事務手数料）

その他事業（他1：祝金給付事業）

堺市内の中小企業に勤務する勤労者等に対し、中小企業が単独では実施しがたい福利厚生事業を行うことにより、勤労者福祉の向上を図るとともに、あわせて地域企業の振興及び地域社会の発展に寄与する。

1. 広報事業（公1）

未加入事業所に対して法人の設立趣旨及び事業内容等について広報活動を行い、加入促進を図る。会員にはガイドブック、ニュース（会報誌）、ホームページ等をつうじてサービス内容や会員企業の情報を発信するとともに、会員相互の交流と情報交換の場を提供する。

（1）情報提供

項目	内 容	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
SCK ガイド	事業内容及び利用方法等を記載した冊子（1回／年）	17,700 部	18,000 部	18,000 部
SCK ニュース	イベント・教室等の主催事業、各種チケットあつ旋などを中心に掲載した会報誌（10回／年）	160,800 部	163,800 部	167,000 部
ホームページ	事業内容・最新情報の掲載、事業周知。 ※H29.4.1 リニューアル（スマホ対応）	65,309 アクセス	67,454 アクセス	100,000 アクセス

（2）加入促進関係

内 容	時 期
会員拡大推進員による会員勧誘活動	通年
報奨金制度（加入3ヵ月経過後、紹介者へ報奨金贈呈）	通年
会員拡大キャンペーン	9月～11月
未加入事業所（求人企業、堺市入札参加有資格者ほか）へのDMの送付	随時
関係各団体会員等へのメルマガ配信	随時
サンスクエア堺等でのイベント時のチラシ配布	随時
堺商工会議所報、情報誌、新聞等への広告	随時
「堺まつり」でのバリカ広告	10月
南海バス ラッピング広告	通年
阪堺電車ボディ広告	通年
堺市産業振興センター（情報コーナー）でのポスター掲示、リーフレット配架	通年
ハローワーク堺でのリーフレット配架	通年

2. 慶弔給付事業（公1・他1）

会員のライフステージに応じて、各種祝金、弔慰金、見舞金及び加入年数に応じた永年在会慰労金等を支給する。

給付の種類	内 容	給付額	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
結婚祝金		20,000 円	262 件	182 件	265 件
結婚記念祝金	25 年	10,000 円	107 件	88 件	108 件
	50 年	10,000 円	9 件	10 件	9 件
出産祝金		10,000 円	379 件	312 件	383 件
入学祝金	小学校	10,000 円	427 件	425 件	488 件
	中学校	10,000 円	465 件	529 件	526 件
還暦祝金		5,000 円	156 件	172 件	158 件
入院見舞金	10 日～29 日	10,000 円	112 件	89 件	113 件
	30 日～49 日	30,000 円	27 件	13 件	27 件
	50 日～	50,000 円	22 件	29 件	22 件
障害見舞金	1～3 級	90,000 円	4 件	3 件	3 件
	4～6 級	45,000 円	3 件	3 件	4 件
死亡弔慰金	会員	70,000 円	14 件	22 件	14 件
	配偶者	30,000 円	16 件	12 件	16 件
	実父母	10,000 円	240 件	192 件	242 件
	子	30,000 円	4 件	5 件	4 件
永年在会慰労金	5 年	5,000 円	854 件	1,166 件	953 件
	10 年	5,000 円	671 件	385 件	586 件
	20 年	10,000 円	168 件	171 件	263 件
合 計			3,940 件	3,808 件	4,184 件

3. 生活安定事業（公1）

会員とその家族に対して在職中の生活安定を図るため、全労済の各種共済制度、全福ネット入院あんしん保険のあっ旋及び無料法律相談を行う。

内 容		時期	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 2/28 現在	平成 29 年度 計画
全労済	「こくみん共済」の案内	通年	122 件	113 件	120 件
	「マイカー共済」の案内		80 件	76 件	80 件
全福ネット入院あんしん保険		通年	15 件	17 件	20 件
顧問弁護士による無料法律相談		通年	14 件	6 件	15 件

※ 上記のほか全労済による新規保険商品の取扱いを予定している。

4. 健康管理事業（公1）

会員の健康の維持のため、事業所が従業員に対して行う定期健康診断に対して補助を行い、会員が自己負担で行う定期健康診断・人間ドック等の受診に対しても補助を行う。また、会員の健康増進を図るため、スポーツクラブの法人会員になり会員の利用に際して法人割引が適用されるようにするとともに、健康ウォーキングや健康に関するセミナー等を開催する。

内 容		時期	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
定期健康診断補助(事業所対象)		通年	7,304 人	4,728 人	7,304 人
人間ドック・定期健康診断補助(個人対象)			461 人	426 人	460 人
健康ウォーキング		春・秋	49 人	66 人	80 人
健康セミナー（主催事業）		未定	8 人	35 人	30 人
スポーツクラブ法人会員		通年	11,546 人	12,599 人	13,000 人
合 計			19,368 人	17,854 人	20,874 人

5. 余暇活動事業（公1）

余暇活動の充実を図るため、イベント、ツアー、各種スポーツ大会等のレクリエーション事業や会員事業所が職場活性化のために実施する事業への補助を行う。また、指定宿泊施設における宿泊料金の一部補助や指定の映画館、遊園地等における利用料金の割引及び補助を行う。

(1) 主催事業

内 容	時期	平成 28 年度 実績	平成 29 年度 計画
軟式野球大会	4・5 月	9 チーム (117 人)	10 チーム (120 人)
ビジネスマナーセミナー(初級)【おおきに Net】	6 月	11 人	20 人
セミナー事業（決算書と財務諸表分析の基本） 【おおきに Net】	6 月	10 人	20 人
海釣り大会【おおきに Net】	6 月	54 人	50 人
紅花染物体験教室【おおきに Net】	7 月	3 人	10 人

内 容	時期	平成 28 年度 実績	平成 29 年度 計画
夏休み親子料理教室	8 月	36 人	30 人
豚まん体験教室&蓬莱ランチ	8 月	80 人	80 人
ボウリング大会（個人戦）	9 月	73 人	80 人
太刀魚釣り大会【おおきに Net】	10 月	42 人	50 人
ソフトボール大会	10・11 月	13 チーム (165 人)	16 チーム (192 人)
ファミリー向け事業（屋外 BBQ 他） 【おおきに Net】	10 月	56 人	100 人
ビーフン料理教室【おおきに Net】	10 月	12 人	30 人
グルーデコ・レッスン【おおきに Net】	11 月	10 人	12 人
介護セミナー【おおきに Net】	11 月	5 人	10 人
婚活事業【おおきに Net】	12 月	7 人	30 人
ケーキ教室	12 月	—	12 人
4 市共催ボウリング大会（個人戦）	2 月	51 人	60 人
労福協共催事業	2 月	11 人	20 人
サンスクエアフェスティバルへの出店 ・フリーマーケット （サンスクエアフェスティバル同時開催） ・喫茶ブース （フリマと同時開催。授産活動支援団体を招待）	3 月	14 ブース (47 人) 2 ブース (5 人)	14 ブース (42 人) 2 ブース (6 人)
施設見学事業	未定	—	40 人
合 計		795 人 (18 事業)	1,014 人 (20 事業)

(2) チケット方式事業

内 容	時期	平成 28 年度 実績	平成 29 年度 計画
ジェフグルメカード（5,000 円分）	通年	1,671 人	2,000 人
ビアガーデンチケット	7～8 月	1,197 人	1,200 人
B B Q チケット（ほの字の里）	7～8 月	106 人	100 人
デザート・ランチバイキングチケット	11 月	1,224 人	1,500 人
水都大阪満喫チケット	7～8 月	86 人	100 人
合 計		4,284 人	4,900 人

(3) 推奨旅行事業

内 容	時期	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
宿泊付個人旅行	未定	51 人 (2 事業)	57 人 (1 事業)	50 人 (2 事業)
日帰りバスツアー	未定	175 人 (6 事業)	206 人 (6 事業)	320 人 (8 事業)
おおきに Net バスツアー	6 月	6 人 (1 事業)	—	20 人 (1 事業)
合 計		232 人 (9 事業)	263 人 (7 事業)	390 人 (11 事業)

(4) 利用補助事業

内 容	時期	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
TDR 特別利用券	年間	505 人	—	500 人
親子海釣り教室	7～11 月	21 人	2 人	—
船釣り	9～10 月	40 人 (2 船)	—	50 人 (2 船)
味めぐり	未定	101 人 (1 店舗)	273 人 (3 店舗)	450 人 (4 店舗)
合 計		667 人	275 人	1,000 人

(5) 施設利用補助 (宿泊補助)

<SCK 宿泊補助> *会員・家族あわせて年度内 10 泊まで

内 容	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
旅行社、全国のホテル・旅館等と提携			
会員 : 1 泊 2,000 円補助 年度 3 泊まで	1,363 泊	1,117 泊	1,363 泊
登録家族 : 1 泊 1,000 円補助 年度 3 泊まで	1,044 泊	927 泊	1,044 泊
合 計	2,407 泊	2,044 泊	2,407 泊

<大阪労働協会宿泊補助> *会員の同行が必修

内 容	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
かんぼの宿、いこいの村、休暇村、契約施設(4 施設)			
会員 : 1 泊 2,000 円補助 年度 3 泊まで	456 泊	234 泊	456 泊
登録家族 : 1 泊 1,000 円補助 年度 3 泊まで	334 泊	174 泊	334 泊
合 計	790 泊	412 泊	790 泊

(6) 施設利用補助 (その他)

内 容	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
ゴルフ場利用補助 会員：年度 4 回まで 1 回 2,000 円補助	659 人	679 人	659 人
SCK チケット (施設利用補助券)			
映画館 (2 施設)	3,615 人	3,329 人	3,615 人
レジャー施設	9,668 人	5,887 人	9,668 人
スーパー銭湯・スパ (10 施設)	23,002 人	19,855 人	23,002 人
味覚狩り (5 施設)	568 人	525 人	568 人
プール (4 施設)	9,134 人	10,131 人	9,134 人
チケットあつ旋			
USJ フリーデイトパス	1,314 人	320 人	400 人
TOHO シネマズ	1,087 人	538 人	1,200 人
スポーツ観戦(プロ野球、Jリーグ他)	958 人	864 人	700 人
コンサート・観劇	1,316 人	1,503 人	1,454 人
レジャー・文化施設 (USJ を除く)	1,463 人	1,289 人	1,616 人
チケットぴあ (アター 5 クラブ) 取扱チケット	183 人	104 人	100 人
合 計	52,967 人	45,024 人	52,116 人

※H29 年度より「a-ticket プレミアム」と法人契約 (チケット購入に法人優待適用)

(7) 提携施設の割引利用

会員証提示による割引利用

宿泊・旅行・冠婚葬祭、レジャー施設、風呂・リラクゼーション、
スクール・学校・教室、グルメ、生活関連、住宅関連、オフィス関連等

(8) 購買あつ旋

百貨店 (高島屋、阪神、近鉄、阪急) のお買物優待券の発行。
家庭用常備薬を格安価格にてあつ旋。(3 回)

(9) 全福ネット 割引協定施設

(一社) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンター (略称：全福センター) が
契約する宿泊施設やレジャー施設等で SCK 会員証に印刷の全福ロゴの提示及
び協定施設割引券の提出による優待利用等



【平成 29 年 4 月現在：正会員 199 団体 (会員数：約 120 万人)】

(10) 大阪労働協会 福利厚生事業

(一財) 大阪労働協会が契約する宿泊施設やレジャー施設等の優待利用等
・「おおきに Net」

大阪府下 22 の SC がスケールメリットを活かしたサービスを展開するために共通ロゴを作成



し、の提示で労働協会提携施設及び各 SC 提携施設の一部を共同利用 ・宿泊補助 1泊につき会員 1,500 円、家族 1,000 円 年度内 1 人 3 泊まで ・TDR（東京ディズニーリゾート） コーポレートプログラムへの加入及び特別利用券（500 円分×4 枚）の配布 ・百貨店（高島屋、近鉄百貨店、阪神・阪急百貨店 等） お買物優待券の発行またはお買物券の割引購入 ・コナミスポーツクラブ法人会員証の発行 <p style="text-align: right;">【平成 29 年 1 月現在： 22 団体（会員数：約 58,000 人）】</p>
--

（11）職場レクリエーション補助事業

内 容	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
会員が 3 人以上参加する社内行事を実施した時、1 会員 1,000 円（年度内 1 回）を補助する制度。	1,005 人 (51 事業所)	1,212 人 (48 事業所)	1,500 人 (70 事業所)

（12）その他

内 容	時期等	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
おたのしみクイズ	10 回	100 人 (2,150 人)	134 人 (1,738 人)	102 人 (2,000 人)
エッシーくんの気持ち		80 人	—	90 人
投稿コーナー	10 回	53 人	46 人	50 人
大阪交響楽団定期演奏会（4 公演）	5～12 月	40 人(招待)	40 人(招待)	40 人(招待)

(注)おたのしみクイズの括弧内は応募者数

6. 自己啓発事業（公 1）

会員の能力向上とスキルアップ等につなげるため、サンスクエア講座や提携機関における指定講座の受講料を一部補助するなど、会員の自己啓発活動を支援する。

内 容	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
サンスクエア講座、通信講座、教育機関の各種講座の受講料補助	17 人	14 人	18 人

7. 老後生活の安定事業（公 1）

中小企業で働く従業員の老後生活の安定を図ることを目的として、国が費用の一部を助成する退職金制度「中小企業退職金共済（中退共）」への加入あっ旋を行う。また、老後に向けた生活設計に役立つセミナー等を実施する。

内 容	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 2/28 現在	平成 29 年度 計画
退職準備セミナー（主催事業）	9 人	12 人	20 人
中小企業退職金共済（中退共）制度	262 人 (38 事業所)	275 人 (41 事業所)	300 人 (45 事業所)

8. 財産形成事業（公1）

会員の計画的な財産づくりを援助するため、財形事務の代行と財産形成に必要な情報提供を行う。

内 容	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 実績	平成 29 年度 計画
一般財形	86 人	92 人	100 人
年金財形	20.人	19 人	25 人
住宅財形	1 人	1 人	5 人
合 計	107 人 (26 事業所)	112 人 (25 事業所)	130 人 (30 事業所)

9. その他補助事業（公1）

（1）サンスクエア堺 利用料金補助制度

内 容	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
サンスクエア堺を利用したとき、 利用料金の一部（基本料金の 20%）を補助。	41 件	6 件	41 件

（2）他府県事業所会員特別補助制度

内 容	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 実績	平成 29 年度 計画
他府県に勤務する会員は、大阪府内の事業所に勤務する会員に比べサービス等を利用しがたい現状に配慮するための制度。	622 人 (23 事業所)	660 人 (25 事業所)	700 人 (28 事業所)

10. 収益事業（収1）

会員の豊かな生活を援助するため、会員事業所等の商品をあつ旋販売する。
SCK ニュース等の印刷物に会員事業所等の PR 広告を掲載する。

<購買あつ旋>

内 容	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
家庭用常備薬等あつ旋（年 3 回）	1,805 件	1,421 件	1,900 件
物品あつ旋（ハム、海産物、うめぼし、時計等）	965 件	900 件	1,000 件

<広告掲載等>

内 容	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
広告（ガイドブック・ニュース）	50 件	42 件	60 件
封入（一般・物販）	11 件	12 件	20 件

IV 勤労者等のための施設の管理運営事業

公益目的事業 (公1: 堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業)

収益事業 (収1: 公益目的利用団体以外への施設貸与等の事業)

勤労者の福祉の増進と教養文化の向上を図るとともに、労働組合の健全な発展に資するために設置されている堺市立勤労者総合福祉センター(サンスクエア堺)の指定管理者として、施設の管理運営業務を行う。

1. 施設管理運営事業 (公1・収1)

勤労者を中心に労働団体、各種団体、法人等による会議や講演、研修等に加え、サークル等による音楽、教養、文化、スポーツ等の活動の場として施設の貸館業務を行う。

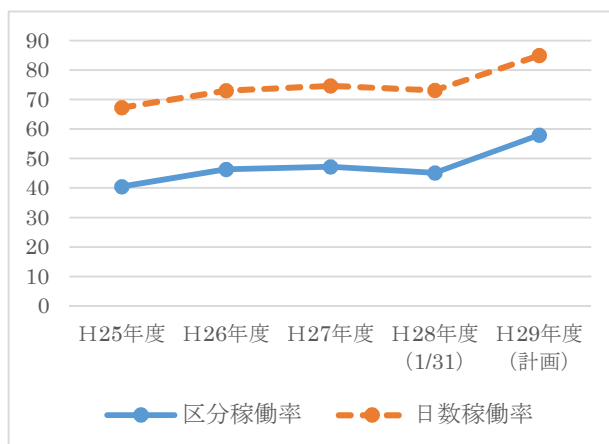
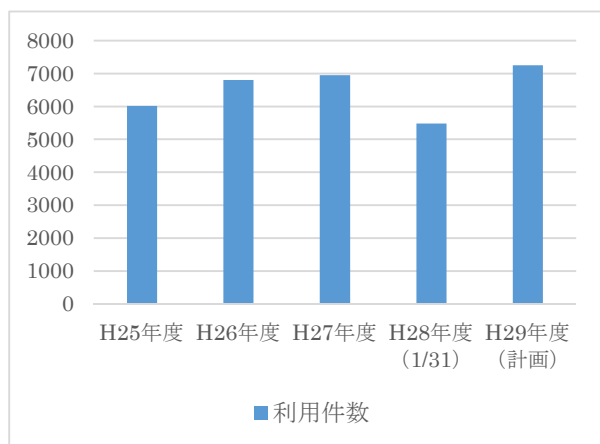
また、利用者に安全で快適な施設を提供するとともに、施設価値の維持、向上を図るため、適切な施設の補修や維持管理を行う。

<サンスクエア堺利用状況>

区分	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 1/31 現在	平成29年度 計画
利用件数	6,019 件	6,799 件	6,947 件	5,483 件	7,250 件
利用人数	158,310 人	170,388 人	173,625 人	140,833 人	219,000 人
区分稼働率	40.5%	46.3%	47.2%	45.1%	58.0%
日数稼働率	67.3%	73.0%	74.7%	73.2%	85.0%

<利用団体別利用件数見込>

区分	勤労者	労働団体	SCK・ 堺市(雇用推進課)	一般	合計
利用件数	1,305 件	1,160 件	1,160 件	3,625 件	7,250 件
利用割合	18%	16%	16%	50%	100%



2. 労働福祉に係る講演会、講習会の開催及び市民の雇用の安定に寄与する事業（公1）

指定管理業務の一環として市内に在住、在勤する勤労者、求職者や学生・生徒、転職や復職を検討している方々の労働福祉と雇用の安定に寄与するとともに、市内の中小企業や事業所における研修や人材育成を代替、支援する観点から、社会人としての基礎修得や能力開発、ビジネススキルの向上、ライフプランの構築などに役立つ多彩な講座やセミナーを実施する。

また公の施設として災害時の避難所機能を果たすとともに地域との連携、協調を図るためのイベント、ひとり親世帯に対して関係団体とともに支援する事業、若年勤労者で構成するグループ・団体等の活動を支援、育成するための取り組みを進める。

内 容	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
ビジネススキル、生活設計・健康などのセミナー、パソコン講座、英会話講座、簿記講座、経理と労務の実務講座（医療事務講座、マナーセミナー・ライフプランセミナー・カラーファッションセミナーなど） （ ）内は特別講座の実績	232 人 (内 72 人)	230 人

内 容	平成 28 年度 実績	平成 29 年度 計画
ひとり親世帯を支援する事業 （平成 28 年度は「親子でクッキーづくり」を実施）	20 人	20 人

内 容	平成 28 年度 見込	平成 29 年度 計画
若年勤労者の活動を支援する事業 1 年度 3 区分を限度に 5 割の施設利用料金（軽減額に制限あり）で施設を提供するもの。	2 回	15 回

3. 自主事業（公1）

指定管理者として、施設の効用を高めるとともに勤労者や市民のみなさんに多彩な講座やイベントをつうじて施設の機能や役割を広く PR することで、施設全体の活性化や稼働率の向上につなげるために自主事業を行う。

（1） サンスクエア講座

勤労者等の健康づくりや教養文化活動の促進を図るため、勤労者はもとより広く市民が気軽に参加してもらえる多彩な講座を開催する。

内 容	平成 28 年度 1/31 現在	平成 29 年度 計画
茶道、花道、家庭料理、イタリア料理、男のイタリア料理、ガーデニング、陶芸、パーソナルカラー、ヨガ、バドミントン、気功、太極柔力球ほか （パン作り、ケーキ作り、ソーブカービング、アート、健康リフレッシュなど） （ ）内は特別講座の実績	526 人 (内 73 人)	600 人 (内 100 人)

(2) サンスクエアフェスティバル

施設の活性化や稼働率の向上、利用者相互の交流促進などを図るため、施設において教養、文化、健康づくりなどの活動を自主的に展開しているグループの参加と協力を得て、施設全体を活用した展示・発表の場として利用者交流発表会を開催する。

内 容	平成 28 年度 実績	平成 29 年度 計画
施設全体を活用した作品展示、舞台発表、お茶席ほか	1,445 人	1,500 人

(3) 地域青少年育成支援事業

地域の小・中・高等学校の音楽、演劇などのクラブ活動を対象に音響に優れたサンスクエアホールの舞台を練習の場として無償で提供する。

内 容	平成 28 年度 見込	平成 29 年度 計画
サンスクエアホールの無償提供	2 回	13 回

(4) 地域児童育成支援事業

園庭での活動が制約される梅雨の時期や猛暑が続く夏季などに隣接する保育所園児の活動の場として多目的ホールを無償で提供する。

内 容	平成 28 年度 見込	平成 29 年度 計画
多目的ホールの無償提供	4 回	24 回